

北イタリア安全対策情報（2017年10月～12月）

1 社会・治安情勢

10月14日、15日にG7農業大臣会合（ベルガモ）、11月5日、6日にG7保健大臣会合（ミラノ）が開催されたが、大きな混乱もなく終了した。

当地治安当局は、テロ予備軍となり得る自己過激化の傾向を示している者やインターネット上でテロの扇動を行った者等に対する捜査を推進し、こうした者を国外退去処分するとともに、被疑者の関係者に対する捜査を実施することにより、テロ対策に取り組んでいる。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）犯罪の傾向

ミラノ及びヴェネツィア等の観光地、ターミナル駅及び地下鉄・長距離列車内におけるスリ及び置き引きの被害が多く発生している。当地ではグループ犯（多くは女性を含む）によるスリ事件や置き引き事件が多発しており、被害者の多くは犯行前からグループにより付け狙われている様子がうかがえる。また、旅行者が運転する車のタイヤをパンクさせ、タイヤ交換中に荷物を盗む車上狙いも発生している。

（2）邦人被害事案

当館ホームページ「日本人の被害状況」参照
<http://www.milano.it.emb-japan.go.jp/sicurezza/higai.html>

（3）邦人以外の被害事案

ア 強盗・恐喝

- （ア）11月6日前、3人組の強盗犯がレストランオーナー共同組合に押し入り、窓口の係員と預金客9名を脅し、現金4万1千ユーロを強奪した上で、緊縛し、物置内に閉じ込め逃走したが、逃走車両が発見され、被疑者らは逮捕された。
- （イ）11月10日、午前7時30分頃、ミラノ北部ニグアルダ地区において、52歳の女性が運転していた乗用車を男が拳銃で脅すなどして強奪し、その後モンツァ・エ・ブリアンツァの路上で他の車に追突し、降車した運転手の腕時計を奪う等した。16日にも同様の自動車強奪事件が発生しており、警察が関連を捜査中である。
- （ウ）12月1日前7時20分頃、ミラノ近郊のコローニョ・モンツェーゼにおいて、2人組の覆面の男が拳銃や小銃で武装の上、現金輸送車を襲い、現金10万ユーロを強奪し、逃走した。
- （エ）12月8日未明、ナポリ広場において、タバコを買った49歳の男性を2人組の強盗が襲い、負傷させたが、被疑者らは逮捕された。

(オ) 12月20日午前10時50分頃、ミラノ市内ブレラ地区の宝石店を2人組の強盗が襲い、10万ユーロを超える高級腕時計等を強奪し逃走した。

イ 殺人

(ア) 10月15日午前7時頃、トリノのカルカーノ通りで開催しているフリーマーケットで、通行人同士が喧嘩となり、当事者1名が喉を切られ、死亡した。

(イ) 11月3日午前7時頃、ミラノ市内北部アッフォーリのヴィッラ・リッタ公園で犬を散歩させていた67歳の女性が喉を切られて殺害された。

(ウ) 4月に中部イタリアで5名を殺害後逃走していたセルビア人被疑者が、逃亡先のスペインにおいて12月15日逮捕され、イタリアに身柄が引き渡された。

ウ その他

(ア) 10月1日午後6時、ミラノ郊外モンテ・ステッラ公園において、10代の少年らが20歳の女性に対し、性的暴行を加えようとしたが、被害者の叫び声を聞いた通行人が介入したため、被疑者らは逃走。警察は現場に残されたシェアリングバイクの記録から被疑者を特定し、少年らを逮捕した。

(イ) 10月13日午前から昼にかけ、ミラノの中心街で1,000人規模の学生によるデモが行われ、複数の店舗に対し、卵を投げつけ、ペンキで落書きをするなどし、4名が不拘束で取り調べられている。

(ウ) 10月20日付け報道によると、ポーランドから指示を受けていた高齢者に対する振り込め詐欺グループ15名が検挙された。

(エ) 10月20日、49歳の不動産会社等経営の男が、麻薬密売の罪で逮捕された。被疑者はンドランゲタとも関係を持ち、富裕層に対するコカイン密売を行っていた。

(オ) 10月21日午前、ミラノ市内ディシプリーニ通りで、アパート2件に盗みに入ったばかりの窃盗団が逮捕された。被疑者の車内には、ガスバーナー、合鍵、ピッキング道具等が積載されていた。

(カ) 10月24日午後8時頃、55歳の男が通行人の女性10名等に対し、胸を触るなどし、逮捕された。

(キ) 10月24日午後8時30分頃、ニグーラ広場のトラムで検札を受けた被疑者が、係員や警備員を殴りトラムを強奪しようとしたが、逮捕された。

(ク) 10月27日午後6時、地下鉄警備隊が、不審な25歳の男を発見。捜査の結果チュニジア当局からテロ容疑で手配がなされていることが判明し、送還された。2017年1月以降、91名がテロ防止目的で国外退去処分を受けている。

(ケ) 11月1日午後11時50分頃、ミラノ中央駅前のドゥーカ・ダオスタ広場で6名の男に取り囲まれた男がナイフで相手を切りつける事件が発生した。被疑者は、自衛のためだと供述している。

(コ) 11月8日、91番のバス車内において、64歳の男が21歳の女性に対する

痴漢行為をはたらき、警戒にあたっていた警察官に逮捕された。

- (サ) 11月14日午後2時頃、ドゥオモ広場のATM付近で不審な行動を取っている男を付近の店舗の警備員が発見し、警察に通報したところ、暗証番号読み取り機のスキマー及び刃渡り18センチのナイフを所持していたため逮捕された。
- (シ) 11月17日午後、ミラノ裁判所近くで、手榴弾様の物体が発見されたことから付近が封鎖される事態となつたが、マリファナカッターであることが判明した。
- (ス) 11月30日フランス人とオランダ人2名が、50万ユーロ相当の高級腕時計を、高級ホテルを舞台にだまし取ろうとしたが、警察の介入により逮捕された。
- (セ) 12月2日午後8時45分頃、ドゥオモ近くのマクドナルドにおいて、数人のグループ客が粗暴な振る舞いをしたことから、警備員が店外退去を命じ、他の客がそれに同調したところ、注意を受けたグループ客らが、警備員に対して暴行を加える事件が発生した。
- (ソ) 12月21日午前3時20分頃、ミラノ市内スピーガ通りのプラダの窓ガラスが突き破られ、展示品のバッグ等10万ユーロ相当が盗まれた。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 邦人被害事案

なし

(2) 邦人以外の被害事案

10月15日、ミラノ近郊ヴィメルカーテの教会付属施設で開催された映画の上映会に参加していた子ども3人が誘拐されそうになり、被疑者2名が逮捕された。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

特になし